

おとずれ

(発行者)富士吉田カトリック教会

(住所)〒403-0005

山梨県富士吉田市上吉田3-5-7

(TEL)0555-22-3199

(FAX)0555-25-7002

2025年6月第514号 ホームページ <http://www.fgo.jp/~catholic/index.html>

Habemus Papam! 新教皇レオ 14 世の生涯とこれからの計画

佐々木アグネス綾子



2025年5月8日、歴史的な選挙が行われ、ローマにおいて133名の枢機卿が参加したコンクラーベは、初のアメリカ合衆国出身のロバート・フランシス・プレヴォスト枢機卿を聖ペトロの後継者、第267代ローマ教皇に選出しました。教皇様は多くのカトリック信者の歓声の中、サン・ピエトロ大聖堂のバルコニーから現れ、希望と互いへの愛のメッセージを伝え、最初の祝福を授けてくださいました。

生涯・ペルーでの宣教活動

ロバート・フランシス・プレヴォストは1955年9月14日、イリノイ州シカゴに生まれました。父ルイス・マリウス・プレヴォストはフランスとイタリアの血を引き、母ミルドレッド・マルティネスはスペイン系、ともに育った兄弟、ルイス・マルティンとジョン・ジョセフがいます。兄のジョンはインタビューで、弟のロバートは子どものころから神父になりたがっていて、母のアイロン台を祭壇に見立ててミサを再現し、兄弟たちに「ミサに出なさい」とよく言っていた、と語っています。テニスや野球などのスポーツも好み、「Wordle」というゲームも兄弟たちの間で連絡を取るたびに遊ぶそうです。

新教皇様はアウグスチノ会の修道士としても初の教皇です。この修道会は世界各国で約2,800名の修道士を有し、日本では長崎、福岡、名古屋、東京に修道院を構え、11名の修道士が現在います。ピラノバ大学で数学の学位を取得し、シカゴ・カトリック合同神学校で神学を学び、その後ローマの教皇庁立聖トマス・アキナス大学で教会法を学ぶなど、数々の学業で功績を残しました。1982年に司祭に叙階された後、ペルーで20年ほど宣教師として活動し、帰化国民として彼は「最初のペルー人教皇」ともなりました。プレヴォスト神父様は2001年にアウグスチノ修道会の総長に選ばれ、2013年までその職を務めました。修道会の影響もあり、善き勧めの聖母に深い崇敬の気持ちが見られます。

2012年、司教シノドスでの演説では、現代におけるメディアと福音宣教の課題に情熱的に言及しました。「新福音化がマスメディアによる宗教・倫理の歪曲に対抗するためには、司牧者、説教師、教師、そしてカテキスタは、現代のメディアに支配された文脈を深く理解する必要があります」と述べました。また、教父たちは現代世界にふさわしいコミュニケーションの基礎を知っていたと説明し、「教会の使命は、人々に神秘の本質を伝えることであり、それは単なるスペクタクル(見世物)への対抗手段となる、宗教生活も福音宣教において重要な役割を果たします。」と語っています。後のインタビューでは、『聖アウグスティヌスの告白』の自伝を取り上げ、私たちの個人的な経験が神への信仰に辿り着き、人生の中で神を見出すことが他の人々と連帯して生きていくことにつながると説明しました。

2014年、フランシスコ教皇によってペルー・チクラヨ教区の教区使徒座管理者に任命、翌2015年には司教に叙階されたプレヴォスト司教は、2023年に「司教省」の長官に任命され、世界中の司教任命に関わる要職に就きました。また同年、枢機卿に親任されました。

教皇レオ14世の紋章

歴代教皇は、自らの使命や信条を色と象徴で表す紋章を選定します。レオ14世の紋章は2つの象徴的なフィールドから成っています：

- 左側：天を象徴し、百合の花は聖母マリアを表しています。このシンボルの3枚の花びらは、マリア純潔さを表し、三位一体、すなわち父なる神、子なる神、そして聖霊をも表しています。
- 右側：アウグスチノ会の紋章である「矢に射抜かれた燃える心臓」を配しています。これは「神の愛によって心が刺し貫かれた」と語る聖アウグスティヌスの霊的表現を象徴しています。この紋章にはしばしば本が添えられており、神の言葉の力と聖アウグスティヌスの神学的な貢献を表しています。



紋章の下部には教皇のモットーが記されています：

“*In Illo uno unum*”（「一なるキリストにおいて、我ら是一つ」）。

これは聖アウグスティヌスの詩篇第128編の説教の言葉に由来し、「キリストという一つの存在において、我ら是一つ」であると述べています。

教皇様のご計画

新教皇レオ14世は、すでに教皇職の計画およびビジョンを明確に示してくださいました。5月10日の枢機卿団への挨拶では、第2バチカン公会議とフランシスコ教皇による『福音の喜び(Evangelii Gaudium)』の精神を継承することを強調し、これらの優先課題を掲げました：福音宣教において第一にキリストに立ち戻ること、キリスト教共同体全体の宣教的な回心、司教団と教会全体の共同性とシノダリティの深化、信徒の信仰感覚(Sensus Fidei)への注目、とくに民間信心のような固有で包括的な形態への注目、弱者やのけ者にされた人に愛をもっていたわること、そして現代世界のさまざまな要素・現実と勇気と信頼をもって対話することです。

教皇名「レオ14世」の由来について、彼はレオ13世教皇の遺産を引き継ぐ意志を表明しました。レオ13世は回勅『資本と労働の権利と義務(*Rerum Novarum*)』にて産業革命期の人間の尊厳と労働者の権利を守る教会の指導力を強調しましたが、レオ14世は、同様に人工知能や新技術などの現代の課題に、対応したいと語りました。

最後に、新教皇とレオ13世教皇との間に、興味深い(おそらくは神の摂理による)つながりがあります。レオ14世が選出された5月8日は「大天使聖ミカエルの出現の祝日」であります。これは663年、イタリア南部ガルガーノ山で聖ミカエルが現れ、侵略軍からシポント人々を守った出来事に由来しており、この勝利によって聖ミカエルは信者の守護者として知られるようになりました。なお、レオ13世はミサ後に幻視を経験し、世界で善と悪の霊的な戦いが繰り広げられていることを悟ったと伝えられています。深く心を揺さぶられたレオ13世は、闇の勢力から天の加護を求める、大天使聖ミカエルの祈りを作成しました。そして、この祈りをミサの後に唱えるよう命じます。

大天使聖ミカエルの祈り

大天使聖ミカエル、悪との戦いにおいて、私たちを守り、凶悪な企みに打ち勝つことが出来ますように。神の命令によって悪魔が人々を害することが出来ないようお願い致します。天軍の総帥、人々を惑わし、食いつくそうと探し回っているサタンと他の悪霊を神の力によって地獄に閉じ込めて下さい。アーメン。

全世界のカトリックを率いられる教皇レオ 14 世の上に、神の導きがありますように。彼がキリストの教会の牧者として、言葉と模範によって神の民に仕えることができますように。私たちも祈りをもってその歩みを支えましょう。

教皇フランシスコ:いつくしみと希望の牧者

佐々木 カブリーニ 成子

2025 年 4 月 21 日、第 266 代教皇が天の父のもとへ帰天なさいました。享年 88 歳。両肺の肺炎と闘病し、2 月から入院していました。しかし、そんな時でも教皇フランシスコは、冗談を言い合ったり、世界中の人々からの励ましの手紙を読んだりする姿が見られました。逝去前日の復活祭には、世界に向けて重要なメッセージを残しました。すべての命を大切に、愛を心に抱いて世界平和を実現することを強調しました。

教皇フランシスコは、謙虚で愛に満ちた指導者として、人々の心に残ることでしょう。教皇は、教会の使命を、慈悲、最も弱い者への配慮、そして一致という福音のメッセージに再び中心を置きました。教皇の「いつくしみの特別聖年」(2015~2016 年)は、何百万もの人々に神の赦しの癒しの力を再発見するよう促しました。

教皇フランシスコ(本名:ホルヘ・マリオ・ベルゴリオ)は、1936 年 12 月 17 日にアルゼンチン・ブエノスアイレスでイタリア系移民の家庭に生まれました。若い頃は化学技術者として働き、ナイトクラブの用心棒を務めたこともあります。1958 年にイエズス会に入会し、1969 年に司祭に叙階されました。その後、1998 年にはブエノスアイレス大司教に任命され、2001 年に教皇ヨハネ・パウロ 2 世によって枢機卿に任命されました。

2013 年 3 月 13 日、前任のベネディクト 16 世の辞任を受けて第 266 代ローマ教皇に選出されました。彼はアメリカ大陸初の教皇であり、イエズス会初の教皇、そして約 1200 年ぶりの非ヨーロッパ出身の教皇となりました。「フランシスコ」という名は、貧者と平和の聖人アシジの聖フランシスコに由来し、謙遜と隣人愛、環境への配慮を象徴しています。彼は「教皇とは王ではなく、羊飼いである」と繰り返し語り、バチカンの宮殿ではなく、ゲストハウスに住むという生活スタイルを選びました。

教皇フランシスコの教皇職は、何よりも「いつくしみ」に満ちた姿勢で知られています。彼は教会が「貧しい人々のための、貧しい教会」であることを望み、ラウダート・シ(Laudato Si')(2015 年)では環

境問題への取り組みを、フラテッリ・トゥッティ(*Fratelli Tutti*)(2020年)では人類の兄弟愛と平和を呼びかけました。

また、教会内では『共働性(シノダリティ)』を強調し、すべての信徒が声を上げることができる開かれた教会を目指していました。世界各国を訪問し、貧困や戦争に苦しむ人々と直接触れ合い、その声に耳を傾けています。

2016年、ローマ教皇として約1000年ぶりにロシア正教会総主教(キリル)と会見し、シノダリティの姿勢を示しました。

教皇はイラク、南スーダン、モンゴルなど、戦争、貧困、避難に苦しむ人々を優先的に支援しながら、50カ国以上を訪問しました。教皇は一貫して、異なる宗教や文化を持つ人々間の対話を強く求め、キリスト教徒に対し、違いを越えて敬意を持って他者と接するよう促してきました。

2013年10月、教皇フランシスコは、聖母マリアの日に訪れるべき世界10か所の聖母マリア聖地の一つとして、秋田の聖母を定めました。世界中から同時にロザリオの祈りが聖母マリアに捧げられました。

教皇フランシスコは、2019年11月23日から26日まで、38年ぶりとなるローマ教皇の日本訪問を果たしました。東京・長崎・広島を訪れ、被爆地での平和メッセージや、命の尊厳を訴えるスピーチが深い感動を呼びました。

長崎では「核兵器のない世界」を力強く訴え、広島では「戦争は人間のしわざ。私たちは平和の道具でなければならない」と語りました。この訪問は、日本のカトリック信者だけでなく、多くの市民にも感銘を与え、教皇の優しさとし強い平和のメッセージが深く心に刻まれました。

教皇フランシスコのための祈り

天地の主よ、

教皇フランシスコという賜物を与えてくださったことに感謝します。

謙虚な僕であり、声なき者の代弁者であり、あなたの御心にかなう牧者でいらっしゃる教皇フランシスコ。彼の言葉と行いが、これからも平和、正義、そして信仰の心を鼓舞し続けますように。

私たちの主キリストによって。アーメン。



5月教会委員会議事録

2025年5月11日実施

出席者:千葉神父・新井・江守・小林・佐々木(成)・佐々木(綾)
・曾根・福永 オブザーバー:ステファン・ザビエル

1. 今後の行事予定・変更

今年の教区懇談会(9月27-28日)への千葉神父の参加はなくなった。だが9月28日に司祭巡回ミサを行うことになり、富士吉田教会のミサはカン神父(葦崎教会)が担当する。千葉神父は塩山教会に行く。

*ミサ後カン神父との交流を深める為茶話会を予定している。(準備は婦人部と御茶当番)

2. 共同宣教司牧サポートチーム神奈川主催の今年度の研修会への参加

*管理・運営奉仕者養成 江守香代子さん

*キリスト者のための対話法・実践コース 新井静香さん

*キリスト教入門講座カテキスタ養成・基礎コース 新井静香さん

*「霊における会話」ファシリテーター養成コース 小林恵美子さん

3. 行事企画グループ

*復活祭フォローアップ状況(意見・反省をお願いしたが無いので個人的に聞く)

*テントを新しく3張り購入する。(古いテントは重くて設置が大変なので、佐々木家に引き取ってもらう)

*次回の行事

被昇天および初聖体のお祝い 8/17・堅信式 8/24・敬老会 9/14・ソフィアさんの料理教室 10月26日

*5/15(木曜日)AM10:00~話し合い予定

4. 典礼グループ

*葬儀について

・富士吉田教会固有の式次第を作成する。

・オルガニストを養成(菊池さんが指導してくださる)したい。

・教会で葬儀の場合、幼稚園が保育している時の駐車場をどうするか?が大きな問題

・葬儀場としては、聖堂・シティホール・山中修道院

・藤沢教会で作成された「臨終から葬儀まで」の富士吉田バージョンを作成し、現在の「葬儀のしおり」に代わって、使用したい。

*堅信式について

・リハーサルを兼ねて17日のミサ、プチパーティもリズムホール。会場準備は8/17朝、ダルクの方々の応援を得てオルガン等移動。

・式次第を作成中。共同祈願は共同代表が作る。

*典礼奉仕アンケートについて

・2枚集まっただけ。個人的に聞いていくしかない。

5. 5月24日(土)富士山2合目富士の聖母巡礼

*基本 AM10:00 現地集合・現地解散だが、富士吉田教会は、AM9:00 教会集合。

*乗り合わせて出発(2合目の駐車場が狭いため)

*【持ち物】弁当・敷物・軍手・その他個人で必要な物。

*車を出してくださる方には山梨地区より、燃料・有料代 3,000円を支給。

*雨天時は巡礼実施の可否を当日の朝決定し、地区ラインに流す。実施しない場合は幼稚園リズムホールにてビデオ鑑賞・昼食。

6. 広報グループ

*ホームページにレオ14世の写真を載せた。

*前教皇フランシスコの写真は今年中(聖年)は小集会室に飾る。

7. 財務チーム

*セコム AED 機器契約更改の件

*システムの変更があり便利になった。(押すタイミングを機械が自動で判断、使用後の連絡などいらなくなった等)

*現況より若干高くなるが、1か月 6000 円で更新する。使い方の指導もお願いする

*普通預金6(司祭生活援助金)山梨中央銀行口座解約。都留信用組合普通預金 3 へ振替完了。

*ミャンマー地震救援募金・ガザ人道支援募金5月末迄で一旦カリタスジャパンへ送金する。ガザ募金は引き続き募金箱を置く。

8. その他

*聖堂クーラー取り付け工事来月あたり予定。詳細決まり次第お知らせ(営繕グループ)

*信仰に関する事柄(聖書・教義等)を学び直したい成人信徒のために勉強会を開いてほしい旨の要望があった。千葉神父が目下余裕がないので、サレジアンシスターズに勉強会担当の可能性を打診してみる。

*9/23(秋分の日)甲府教会献堂 100 周年記念式典 千葉神父と共同代表参加

教会日誌(2025年4月16日~2025年5月15日)

【4月】

17日(木) 聖木曜日 18:30~

18日(金) 聖金曜日 15:00~

19日(土) ◎行事企画グループ 14:00~復活祭パーティ準備

復活徹夜祭 18:30~

20日(日) ◎行事企画グループ 7:30~復活祭パーティ準備

復活祭ミサ 9:30~、パーティ 10:45~

信徒館、園庭にて

21日(月) 教皇フランシスコ帰天

25日(土) ◎広報グループ おとずれ5月号 印刷・発送

27日(日) 山梨地区共同宣教司牧委員会 甲府教会にて

28日(月) ◎財務チーム セコム AED 契約更新

【5月】

8日(木) 第267代ローマ教皇レオ14世選出

10日(土) 典礼奉仕者養成コース(第10回)大船教会にて

11日(日) 教会委員会

14日(水) ◎営繕グループ 聖堂にエアコン(冷暖)(店舗事務所用)2基取り付け。5月中に電気工事が入り、試運転調整して、6月には稼働可能

15日(木) ◎行事企画グループ 初聖体、堅信式のパーティ等について話し合い

教会記録

◎洗礼 おめでとうございます
5月11日 コンスタンティナ白井怜華さん

お知らせ

◎2025年四旬節愛の献金ご報告

本年度は **25,313円**の献金をいただき、全額カリタスジャパンに送金いたしました。ありがとうございました。

なお、「ミャンマー地震救援募金」は5月末まで。また「ガザ人道支援募金」につきましては引き続き、主日のミサの折りに献金箱を聖堂後方に置きますので、ご協力のほど、よろしくお願いいたします。



奉仕グループ(愛を証しする力を育てる共同体委員会)・財務チーム



今年も栗原さん宅の芍薬が祭壇を飾ってくださる季節となりました。

こよみ

6月

日付	教会暦	行事内容等	日曜学校	掃除リーダー
6/1(日)	主の昇天		○	大野
6/8(日)	聖霊降臨の主日		○	新井・福永
6/14(土)		教会委員会		
6/15(日)	三位一体の主日	聖歌隊練習	○	和田
6/22(日)	キリストの 聖体			小林
6/29(日)	聖パトリック使徒祭 日	聖パトリック使徒座への 献金	○	江守

御ミサは毎週日曜 9:30 開始です。変更ある場合のみ表に記載します。

イタリア語教室(月曜10時): 6月2、9、16、23、30日

7月予定

- ・ 6日(日) 年間第14主日
- ・ 12日(土) 教会委員会
- ・ 13日(日) 年間第15主日 日曜学校1学期終業式
- ・ 20日(日) 年間第16主日 宣教司牧委員会(葦崎教会)
- ・ 27日(日) 年間第17主日 墓地清掃(未定)

6月のミサ奉仕

日	先唱	第1朗読	第2朗読	香部屋
1	遠藤 伸子	小林恵美子	大野 隆	角 幸子
8	東海林義夫	佐々木成子	曾根 慈原	江守香代子
15	曾根 美香	山田 恵子	遠藤 伸子	曾根 美香
22	大野 隆	佐々木綾子	グエン ティ カ	小林恵美子
29	江守香代子	東海林義夫	ヴ ティ ホア	中村すみ子